~新潟地方気象台~

(様式2-取組概要)

カテゴリ	気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善
内 容	気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善
実施主体	新潟地方気象台

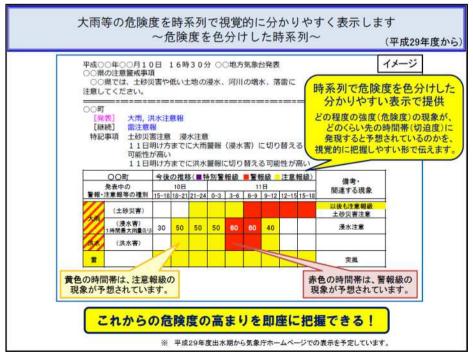
気象庁では、気象警報等に関連して「危険度の色分け」や「警報級の可能性」の提供を、平成29年度 出水期を目途に提供を開始する計画です。

平成28年度出水期には、自治体等関係機関にご覧いただけるよう試験的に提供を開始しました。

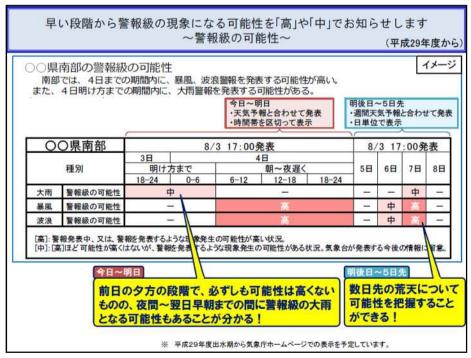
【実施概要】 ・日 時:平成28年6月8日

・内容: 危険度を色分けした時系列

警報級の可能性



危険度を色分けした時系列



警報級の可能性

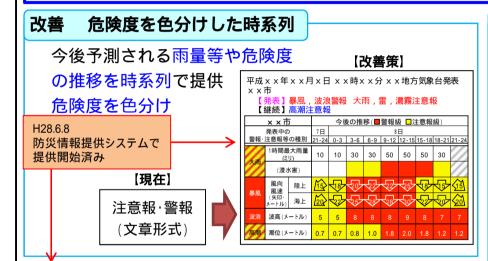
平成29年度出水期に実施予定の防災気象情報の改善の概要

防災気象情報の改善(平成29年度出水期予定)

基本的方向性

社会に大きな影響を与える現象について、<u>可能性が高くなくとも発生のおそれを積極的に伝えていく</u>。 危険度やその切迫度を認識しやすくなるよう、分かりやすく情報を提供していく。

交通政策審議会気象分科会提言「「新たなステージ」に対応した防災気象情報と観測・予測技術のあり方」(平成27年7月29日)より



改善「警報級の可能性」の提供

夜間の避難等の対応を支援する観点から、

可能性が高くなくても、「明朝までに警報級の現象に

なる可能性」を夕方までに発表

台風等対応のタイムライン支援の観点から、

数日先までの警報級の現象になる可能性を提供

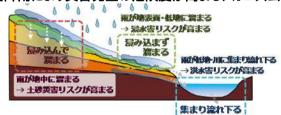
日付		明朝まで	明日	明後日	(金)	(土)	(日)
警報級の 可能性	雨	中	-	-	中	高	-
	風	中	-	-	高	高	-

改善 メッシュ情報の充実・利活用促進

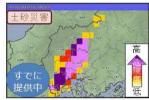
メッシュ情報の利活用促進

災害発生の危険度の高まりを評価するメッシュ情報の 技術の開発(表面雨量指数(仮称)・流域雨量指数)

【降雨により災害発生の危険度が高まるメカニズム】



メッシュ情報の技術を活用した大雨・洪水警報の改善 大雨警報(浸水害)・洪水警報等を発表した市町村内に おいてどこで実際に危険度が高まっているかを確認 できる危険度分布の予測(メッシュ情報)の提供







マイス
マイス

平成28・29年度の防災気象情報改善に関するスケジュール

平成28年度	5月	・土砂災害警戒判定メッシュ情報の分かりやすい表示の実施 (気象庁ホームページ) 5/24実施
	6月	 「危険度を色分けした時系列」及び「警報級の可能性」の試行 ・防災情報提供システムWEBコンテンツとして試行的に表示 ・対応する新たな「気象警報・注意報」及び「警報級の可能性」のXML電文を、 希望される機関に試行的に配信 6/8試行的な提供開始 ・気象等特別警報の「注意警戒文」の文章表現の改善を実施
	9月	・記録的短時間大雨情報の迅速化の実施 9/28実施
	12月	・竜巻注意情報の発表単位の細分化の実施 12/15実施
平成29年度	出水期	・「危険度を色分けした時系列」及び「警報級の可能性」の運用開始 ・防災情報提供システムに加え、気象庁ホームページでの表示開始 ・新たな「気象警報・注意報」及び「警報級の可能性」のXML電文の運用開始
		・表面雨量指数(仮称)の大雨警報(浸水害)の発表基準への導入、 及び、メッシュ情報の提供開始
		・精緻化した流域雨量指数の洪水警報の発表基準への導入、 及び、メッシュ情報の提供開始
		・メッシュ情報の技術を活用した大雨特別警報の発表対象区域の 改善を開始
	3月(目途)	・かな漢字形式等による電文の提供終了